

(一財)京都市防災協会	令和4年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------	-----------------------

基本事項

所管局課	消防局総務部総務課	本市出えん金	10,000 千円
基本財産/資本金	10,000 千円	本市出えん率	100.0 %

当年度の運営方針

業務面	京都市市民防災センターの施設及び機能を最大限に活用するとともに、職員の専門性を活かした防災思想の普及及び高揚を図ることにより「災害に強い人づくり・組織づくり」を推進する。 さらに防火管理講習等の法定講習業務等についても、業務の公共性・公益性を十分に確保できるよう努める。
財務面	指定管理業務を着実に推進しつつ、収支予算に基づく効果的な事業を実施し、健全な財務運営を維持する。
組織面	当協会の運営を担う人材育成及び職員教育を強化しつつ、本市の消防・防災行政とタイムリーな一体的かつ有機的連携を図った、質の高い組織運営を構築する。 また、令和4年度から京都市の方針に沿って派遣職員を削減することとなるが、これまでのサービスを低下させることのないよう運営体制を確保する。

主要財務数値

(単位:千円)

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考欄
	予算	実績	予算	見込	予算	実績(※)	
経常収益	198,613	175,141	181,604	174,243	176,810		
経常費用	198,613	177,681	181,604	173,743	176,810		
当期経常増減額	0	△ 2,540	0	500	0		
当期正味財産増減額	0	△ 2,610	0	430	0		
資産合計	-	74,635	-		-		
負債合計	-	20,989	-		-		
正味財産	-	53,646	-		-		
うち累積損益額	-	43,646	-		-		

京都市の人的支援・財政的支援

(単位:千円)

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考欄
	予算	実績	予算	見込	予算	実績(※)	
補助金額		0		0	0		
派遣職員数		2人		2人	1人		
貸付金残高		0		0	0		年度末残高(見込)

当年度の取組目標に対する総括(※)

団体	
所管局	

(1)業務に関する取組

目標1 「センターの利用促進及び防災意識の高揚」

当年度目標	京都市市民防災センターの利用促進のため、地震や異常気象等をテーマに、学識経験者によるタイムリーな防災情報の提供に努める。また、市民のニーズを具体的に把握するため、来館者アンケートを実施し、その分析結果を踏まえた窓口サービスの充実向上等に総合的に取り組む。 防災意識の高揚のため、自発的な防災・減災行動及び地域住民同士の共助につながる防災指導を重点的に取り組む。							
当年度結果(※)								
指標	防災意識の高揚(来館者のうち、自ら取り組もうとする意識をもった割合)							(単位: %)
目標と実績	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績(※)
		80		80		98	80	

(2)財務に関する取組

目標1 「健全な財務運営」

当年度目標	社会全般の人件費、物件費等の上昇等を鑑み、引き続き「当期経常収支0」としつつ、安定的な収支黒字化に向けて、人員配置の適正化等による経費節減、合理化等に努める。							
当年度結果(※)								
指標	正味財産増加額							(単位: 千円)
目標と実績	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績(※)
		4,281		△ 2,610		50	0	

(3)組織に関する取組

目標1 「人材育成及び職員教育」

当年度目標	京都市の消防・防災行政の施策を確実に推進するため、協会の運営を担う人材育成及び職員教育を強化する。また、京都市と一体的かつ有機的な連携を図ることで、派遣職員を削減しつつ、質の高い組織体制を構築する。							
当年度結果(※)								
指標	財団運営、コンプライアンス、応対等に係る研修、講習等の受講者延べ人数							(単位: 人)
目標と実績	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績(※)
		8		9		12	15	